

サイエンスレクチャー2026 ～キモい・クサイ・コワイ植物展編～

植物や多様性保全、植物園に関わるさまざまな話題を、専門家がわかりやすく解説します。

時間：13:30～15:00（受付13:00～）

場所：植物園会館2階研修室、定員60名（受付13:00～先着順）

主催：京都府立植物園・京都府立大学新自然史科学創生センター・
きょうと生物多様性センター



7月19日（日）

くさい？いい香り？「におい」がつなぐ花と昆虫のつながりと進化

奥山 雄大

（国立科学博物館 植物研究部多様性解析・保全グループ 研究主幹）



7月26日（日）

アリを用心棒に雇うオオバギ属アリ植物の自然史

市岡 孝朗

（京都大学大学院地球環境学堂・人間・環境学研究科 教授）

8月2日（日）

ギンリョウソウ

一森の地下の「細かな結びつき」と緑を捨てた植物の生き方

松田 陽介

（三重大学 大学院生物資源学研究科教授）



8月9日（日）

世界最大の花・ラフレシアの謎に迫る

竹内 やよい

（大阪公立大学 大学院理学研究科 教授）

